

令和 8 年度 奥武山公園及び奥武山総合運動場における
モニタリングの検証結果について
(令和 7 年度実績分)

1. 施設名：奥武山公園及び奥武山総合運動場
2. 開催日時：令和 8 年 8 月 20 日
3. 開催場所：県庁 2 階 会議室
4. 出席者：委員 4 人中 3 人出席
(委員長) 名桜大学人間健康学部准教授 濱本 想子
(委員) 税理士法人さくら 新田事務所税理士 新田 恭子
(委員) 那覇市市民スポーツ課課長 牧野 成人
(委員) 沖縄県立高等学校体育連盟会長 宇地原 光 (欠席)
(事務局) 文化観光スポーツ部スポーツ振興課 (土木建築部都市公園課と合同)
(指定管理者) 奥武山パークマネジメント
5. 検証事項：奥武山公園及び奥武山総合運動場 (令和 7 年度実績) に係るモニタリングの実施結果
6. 検証内容
 - (1) モニタリングは適正に行われているか
 - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
 - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
7. 検証方法
 - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
 - (2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果
 - ・ 維持管理業務、運営業務、自主事業ともに適切に実施されている。
 - ・ サービスの質や安定性についても、利用者からも高評価であり、適切に実施されている。
9. 主な質疑・意見
(質疑)
 - ・ 昨年度、不適切な金銭処理という問題があったが、現状としてどのような形でお金の管理を徹底しているか。
⇒料金の徴収についてはすべてレジスターまたは券売機の徴収となっている。
キャッシュフロー図のとおり、ダブルチェック体制を維持して、適正に管理するよう努めている (指定管理者回答)。

- ・ 昨今の物価高騰に伴い、小規模修繕の額（スポーツ振興課：150 万円未満、都市公園課 100 万円未満）を今後変動することもあるか。
⇒必ずしも 100 万円未満というわけではなく、理由や状況を勘案し、県と指定管理者で随時協議して決めている（都市公園課回答）。
- ・ 物品管理についてはどのような形で行っているか。
⇒物品管理一覧表を県と指定管理者で共有しており、お互い確認しながらやっている。管理件数が多いことから、不要な備品の洗い出し等の作業はお互い連携しながら行っているところ（スポーツ振興課回答）。
- ・ 令和 8 年度から多目的広場の管理が那覇市へ移管されることに伴い、減収が避けられないということで、何か具体的な対策は考えているか。
⇒多目的広場で行われていた自主事業の企画を陸上競技場やのびのび広場等の別施設で実施したり、自動販売機についても別の場所へ移設したりして、収入を確保していきたいと考えている（指定管理者回答）。
- ・ 少年たちの危険行為については、今までと比較して増えているのか。
⇒地域の小学生が集まって警備員に悪さをするということが増えていたので、昨年度に職員で捕まえ、警察や親にも連絡し話し合いを行い、注意喚起を行ったところ。今は落ち着いている状況。（指定管理者回答）。

（意見）

- ・ 物価高騰の影響により、指定管理者の予算不足が理由で、必要な修繕や安全管理に支障が生じ、利用者の安全性が保たれないことが一番の懸念事項であるため、適正な指定管理料の検討に努めていただきたい。
- ・ 少年たちの危険行為の防犯・安全対策として、夜間でも公演環境を明るく保つための LED 照明などの設置等についても検討いただきたい。

10. 会議の公開状況：公開